

かすみがうら市は

つちうら MaaS 推進協議会

に加盟しました

政策経営課（千代田庁舎）

先端技術の活用により、公共交通の利用促進と商業・観光振興に取り組む「つちうら MaaS 推進協議会」に加盟しました。市民の移動利便性向上と交流人口の増加による商業・観光振興に貢献するための実証実験を行います。
※実証実験のため、期間中は無料で乗車できます。
※運行エリアや運行期間などの詳細は、改めてお知らせします。



MaaS(マース)とは？

「Mobility as a Service」の頭文字をつなげた造語で、一人一人の移動ニーズに対応し、複数の公共交通やそれ以外の移動サービスを最適に組み合わせる検索・予約・決済などを一括で行うサービスのことで。

事業内容



詳細は、ホームページをご覧ください▶



AI デマンドバスの運行実験

運行エリア内に停留所を設け、時刻表や決まった運行経路がない予約型の「AI デマンドバス」の運行実験を予定しています。



グリーンスローモビリティの運行実験

グリーンスローモビリティとは、時速 20km未満で公道を走る電動車を活用した、移動サービスのことで。

今年度は、神立駅周辺の運行実験を予定していますので、通院や買い物、地域での活動などにぜひご利用ください。



MaaS アプリによるキャッシュレス決済実験

専用のアプリ内でチケットを購入し、かすみがうら市と土浦市内の対象店舗でキャッシュレス決済が可能となります。期間中は、対象店舗での買い物や飲食などがお得になりますので、ぜひご利用ください。



デジタルサイネージによる情報提供実験

発着となるバスの情報が整理され、リアルタイムに反映されるデジタルサイネージ（電子看板）を設置します。

設置場所については、後日ホームページでお知らせします。



市の財政事情を公表

皆さんに
お知らせします



市では、年 2 回予算の執行状況を公表しています。今回は、令和 5 年 3 月末現在の市財政事情をお知らせします。
※割合は小数点第 2 位を四捨五入 政策経営課（千代田庁舎）

令和 4 年度予算の執行状況 (繰越明許分 6 億 989 万 4 千円を含む)

一般会計予算 ▶ 210 億 9,709 万 9 千円
一般会計とは、皆さんの暮らしに必要な事業を行うための市の基本的な会計です。

特別会計予算 ▶ 93 億 1,790 万 9 千円
特別会計とは、特定の事業を行う場合や特定の収入を特定の会計の支出に充てるために、一般会計とは区分して経理している会計です。



市税の納入状況

収入済額 ▶ 56 億 835 万 4 千円



区分	収入済額	徴収率
市民税	24億1,754万7千円	91.1%
固定資産税	27億3,928万2千円	96.2%
その他市税	4億5,152万5千円	96.4%

一時借入金の状況

一時借入金現在高 ▶ 0 円
一時借入金とは、一会計年度内に歳計現金が不足した場合、その不足を補うために借り入れるお金です。



地方債現在高の状況

地方債現在高 ▶ 281 億 3,767 万 2 千円
地方債とは、特定の歳出に充てるために地方自治体が年度を越えて元利を償還する借入金です。

区分	借入残高
一般会計債	184億6,736万4千円
下水道事業会計債	62億6,929万円
水道事業会計債	34億101万8千円

基金現在高の状況

基金残高 ▶ 65 億 7,666 万 3 千円
基金とは、特定の目的のために積み立てた資金または定額の資金を運用するために設けられる資金および財産です。

区分	基金残高
財政調整基金	12億4,506万円
減債基金	28億186万5千円
その他基金	25億2,973万8千円